

秋空のもと ボランティアが活躍



第26回千葉YMCA インターナショナル・チャリティーラン 10月21日(土)船橋市運動公園で 11時競技開始



健脚組は陸上競技場から外へ、この門を出入りました。 14時閉会后、チーバくと共に恒例の全員集合撮影。

千葉 YMCA ニュースボード

2023年11月1日 第290号
<https://www.chibaymca.net/>

日差しを浴びて走る

インターナショナル・チャリティーラン

10月21日、船橋市運動公園で、企業・団体、船橋市内の学校関係者、福祉団体の方々が参加し、秋の日差しの下開催されました。ミニ駅伝大会では、一般ランナーも車いすの方も、障がいのある方もない方もそれぞれの力に合わせてレースを楽しみました。最終ランナーのダウン症の女の子がゴール前に現れると、大勢のリーダーが伴走し、応援しながらゴールする微笑ましい場面もありました。

福祉団体による模擬店、船橋中学校生徒による力強い「よさこいソーラン」、飛入り歓迎のダンス、参加者・ボランティア・来場者も参加の大抽選会もそれぞれ賑やかに行われました。

日常的にリアルに顔を合わせることが難しい、リーダーOBOG や会員の方々が、この日は我がこととして駆けつけてくださり、設営はもちろん、参加者・来場者への笑顔とホスピタリティーを発揮しました。

参加費や支援金によるチャリティー収益は、全国の YMCA、また千葉 YMCA の行う障がいのある子どもたちのプログラムのために用いられます。

◆自然の家「秋わい」も盛況

長柄町の千葉市少年自然の家主催「秋のわいわいフェスティバル」はチャリティーランの翌日22日の開催でした。こちらも好天に恵まれました。

◆YWCA・YMCA 合同祈禱週

11月はYWCAとの協力・協調を覚える月です。世界の YWCA・YMCA が合同祈禱週を設けて祈りを合わせます。千葉 YMCA は17日(金)夕6時からこの祈禱会を行います。(千葉にはYWCAがないので独自)

◆アフタースクール事業

現在3つの学校でアフタースクール事業を実施していますが、その1つ千城台みらい小学校の指定管理が今年度で満了します。先般この事業に再応募し、YMCA が引き続き指定管理者として事業を続けることになりました。

◆ワイズメンズクラブとの連携

千葉 YMCA は船橋地域デポ運営委員会を発足し、船橋地域に活動を展開する協議を始めました。千葉ウエストクラブはこれに関連して子ども食堂など地域の活動に協力しています。

千葉クラブはYMCAの会員委員会と連携して健康ウォーキングを実施します。11月25日(土)は成田山公園へ。JR 成田駅または京成成田駅 10時半集合で、表参道経由、公園に参ります。昼過ぎ解散後、参道の食堂で自由に昼食をとることとします。

◆市民クリスマス in 千葉

今年の市民クリスマス in 千葉は12月9日(土)午後2~4時、千葉市文化センター・アートホールでの開催です。最初に児童のクリスマスの歌、続いて真壁巖牧師のクリスマスメッセージ。メインは小堀英郎ピアノコンサートです。事務局を千葉 YMCA が務めており、会員有志が会場案内等に奉仕します。

○千葉センター 043-222-3811

○船橋地域デポ 047-425-6366

○千葉市少年自然の家

0475-35-1131

○千葉市立千城台みらい小学校アフタースクール 043-236-1701

○千葉市立坂月小学校アフタースクール 043-236-5550

○千葉市立千城台東小学校アフタースクール 043-237-7376

ニュースボード編集: 青木一芳(理事)

メール kkaoki@myad.jp